



TOP NEWS - EU

トヨタ、欧州で操業正常化へ 来月にも5製造拠点で

トヨタ自動車は17日、東日本大震災の影響で生産調整を行っていた欧州4カ国の5工場について、遅くとも6月には操業を正常化すると発表した。日本国内のサプライヤーからの部品供給不足が解消したためと説明している。

操業が正常となるのは、英国のバーナストーン工場とドイツのイーサイド工場、トルコのアダバザリ工場、ポーランドのイェルチ・ラスコピツェ工場の4工場、いずれも来月1日から生産台数を震災前の稼働状況に戻す。なお、フランスのバラシエンヌ工場は今年16日から平常の操業体制まで回復している。

生産の回復開始時期について、同社はこれまで海外拠点の回復は8月ごろを予定していたが、豊田章男取締役社長は先週13日、これを「6月ごろからの見込み」と大幅に前倒しした。また、トヨタの欧州子会社トヨタ・モーター・ヨーロッパ(TME)は、顧客への納車時期について、徐々に通常ペースに戻るとの見通しを示して

いる。

TMEでは4月後半から5月にかけて、暫定的に生産量を調整。英2工場では、4月下旬から5月にかけての12日間にわたり休止した後、操業を火～木曜の週3日間に短縮する措置を取っていた。

TMEのレロイ社長兼最高経営責任者(CEO)は今後の方針について、「販売台数や利益の増加、そして市場シェアの拡大に向け努力することが、大震災に襲われた日本への支援として最良の方法だ」と述べている。

トヨタは欧州で昨年、80万8,311台(レクサスを含む)を販売。今年は、これを上回ることを目標としている。[日本企業の動向]

NEWS HEADLINE

TOP NEWS - EU

- 【車両】トヨタ、欧州で操業正常化へ 1
- ドイツ**
- 【製造】BMW株主、SGLカーボンへの出資引き上げ 2
- 【製造】自動車部品シェフラー、第1四半期は黒字転換 2
- 【公益】電力RWE、蘭デルタ保有の原発に出資へ 2
- 【製造】排気装置エーバーシュベッヒャー、黒字に転換 2
- 【製造】塗装設備デュル、パーカーエンジニアリングに出資 3
- 【車両】VW、香港で人民元債を発行 3
- 【鉄鋼】シーメンス鉄鋼子会社、インドで工場建設へ 3
- 英国**
- 【公益】英政府、新規原発建設を推進へ 3
- 【金融】5月の金融政策委、再び3人が利上げ主張 4
- 【経済】1～3月の失業率、7.7%に低下 4
- 【医薬】製薬シャイア、米の再生医療会社を買収 5
- 【製造】アメック、米マックテックを2.8億ドルで買収 5
- 【商業】マザーケア、国内店舗の3分の1弱閉鎖へ 5
- 【資源】欧州委、ペトロチャイナのイネオスへの出資承認 5
- フランス**
- 【媒体】パブリシス、米ロゼッタ買収=デジタル事業強化 6
- 【製造】エアバス、A320の月間生産数を引き上げ 6

- 【製造】英投資CVC、ドゥラショーの買収に向け交渉 6
- 【医薬】製薬グレンマーク、サノフィに炎症薬開発免許 6
- EU**
- 【運輸】欧州委、カルテルの疑いで海運数社を捜索 7
- 【経済】EU・ETSのCO2排出量、3%増加 7
- 【建設】3月のユーロ圏建設指数、0.3%低下 7
- 【社会】EU、津波に関するワークショップ開催へ 7
- EU各国**
- 【化学】化学アクゾ、インドに新塗料工場新設 8
- 【公益】印風力発電カパロ、西ガメサにタービン発注 8
- 【医薬】ロシュ、米メルクとC型肝炎薬の開発で提携 8
- 【資源】エクストラータ、豪州の銅施設2カ所を閉鎖へ 8
- 【IT】通信機器NSN買収に米投資4社が関心 9
- 中東欧**
- 【資源】PKNオルレン、来年にも川上事業参入 9
- 【家電】パナソニック、ハンガリー事業を運営支部に 9
- 【労働】ハンガリーの3月平均賃金、1.4%低下 9
- マーケット情報、その他**
- 商品市況 10
- クロスレート 10
- マーケット情報 為替と株式 11

【ドイツ - 製造】

BMW株主、SGLカーボンへの出資引き上げ

車体軽量化の切り札となる炭素繊維事業をめくり、自動車大手2社の覇権争いが激しくなりそうだ。炭素製品大手メーカーのSGLカーボンは18日、BMWの大株主であるスザンネ・クラッテン氏が持ち株会社スキオン・ホールディングを通じて、SGLカーボンへの出資率を

26.98%に引き上げたと発表した。同日、国内各紙が報じた。

スキオンは、出資率が25%を超えたためSGLカーボンでの発言権を獲得する。スキオンは、買収計画はないとしながらも、1年以内に株式転換の行使により出資率を29%まで引き上げる意向を示している。

一方、BMWのライバルのフォルクスワーゲン(VW)は3月2日に初めてSGLカーボン株8.18%を取得。さらに、同月末には出資率を9.9%まで引き上げたことが明らかになっている。

【ドイツ - 製造】

自動車部品シェフラー、第1四半期は黒字転換

自動車用の軸受けなどを手掛けるシェフラー(Schaeffler)は17日、第1四半期の純利益が4億3,800万ユーロとなり、前年同期の3億5,700万ユーロの赤字から黒字転換したと発表した。

売上高は25%増の約27億ユーロ。

自動車部門が22%、産業部門が33%それぞれ大きく増加した。本業のもうけを示すEBIT(利払い・税引き前利益)は4億7,200万ユーロと41%拡大している。

3月末時点の債務は61億ユーロとなり、昨年12月末の57億ユーロ

から膨らんだ。同社は3月下旬、タイヤ・自動車部品大手コンチネンタルへの出資率を75.1%から約60%まで引き下げ、売却益の18億ユーロ相当を債務圧縮に充てる方針を明らかにしている。

【ドイツ - 公益】

電力RWE、蘭デルタ保有の原発に出資へ

エネルギーで独2位のRWEが、オランダ南西部ボルセラ(Borssele)にある原子力発電所の株式30%を取得した。同社が国外の原発に出資するのはこれが初めて。17日、ドイツ各紙が報じた。

ボルセラ原発に残り70%を出資するオランダの電力大手デルタは、

同地に第2の原発を建設する計画で、そのためのコンソーシアムにRWEが20%出資することを提案している。RWEは現在提案を検討していることを認めた。ボルセラ原発はオランダ唯一の原発で、政府は第2の原発建設を予告している。

RWEは、独政府が福島第1原子

力発電所の事故を受けて国内の旧型原発を一時停止させたことに対し、国内電力大手では唯一、提訴に踏み切った。同社のグロスマン最高経営責任者(CEO)は、二酸化炭素(CO2)排出量の削減、電力料金と供給の安定などの観点から「原発は必要」との立場を明確に示している。

【ドイツ - 製造】

排気装置エーバーシュペッヒャー、黒字に転換

自動車用排気システムを手掛けるエーバーシュペッヒャー(Eberspaecher)は17日、昨年12月通期の最終利益が3,410万ユーロとなり、前年の6,300万ユーロの赤字から黒字に転換したと発表した。海外市場での高級車の需要増が追い風となった。

売上高は前期比44.1%増の19億

3,380万ユーロ。主力の排気システム部門が40.7%、冷暖房・空調設備部門が63.2%と、それぞれ大幅に増加した。

また、国外事業の売上高が全体に占める割合は6.1ポイント増の49.6%となり、全体のほぼ半分に達している。

同社は昨年、電気自動車(EV)

およびハイブリッド車向け高圧温水暖房器の量産を開始し、日産自動車や米ゼネラルモーターズ(GM)を顧客に獲得している。

同社は、今年の見通しとして売上高約25億ユーロ、最終利益は前年水準の維持を予測した。今後も引き続き堅調とし、向こう3~5年は2けた台の成長を見込んでいる。

【ドイツ - 製造】

塗装設備デュル、パーカーエンジニアリングに出資

自動車塗装設備大手デュル(Durr)は17日、塗装設備を手掛けるパーカーエンジニアリング(本社:東京都中央区)の株式10%を取得したと発表した。取引額は明らかにされていない。自動車用塗装設備の販売・施

工・サービスの分野で提携を強化し、アジア事業の拡大を狙う。

両社は2008年末に協力合意書を締結。デュルは中期的に、日本の自動車産業から年間1億ユーロの売り上げを目指すとしている。

パーカーエンジニアリングは今後、環境対応を主としたデュルの先進技術の取り扱いを進める考えだ。[日本企業の動向]

【ドイツ - 車両】

VW、香港で人民元債を発行

自動車大手フォルクスワーゲン(VW)はこのほど、香港で人民元建て債券(点心債)を発行すると明らかにした。実現すれば外資自動車メ

ーカーとして初となる。15億人民元(2億3,000万ドル)規模の5年債で、予想利回りは2~2.25%だという。このほか中国向け出荷代金の決済

通貨を米ドルから人民元にあらためる。グループ内の金融構造を改善し、為替リスクを緩和する。【NNA香港】

【ドイツ - 鉄鋼】

シーメンス鉄鋼子会社、インドで工場建設へ

総合電機大手シーメンス傘下の鉄鋼設備メーカー、シーメンスVAIメタル・テクノロジーズが、インドで鉄鋼製品の生産設備工場を新たに建設する。投資予定額は2,500万ユーロ。インド事業の拡大に向け、国内の人員拡充も図る。16日付エコノミック・タイムズ(電子版)が伝えた。

現時点で、北部ウッタルプラデシュ州ビライと南部アンドラプラデシ

ュ州ビザグが建設先の候補に挙げられているという。同社がインドに生産拠点を建設するのは、西部マハラシュトラ州ムンバイに次いで2カ所目。

新工場の設置に合わせ、人員の拡大にも着手する。シーメンスはこの2~3年で技術者の数を約800人に倍増したが、近く1,000人に増やす考え。新たに採用した技術者は、同

社が将来的に目指す中小鉄鋼メーカーとの業務提携でプロジェクト管理などを担当するという。

シーメンスは、鉄鋼業界がリーマンショック後の低迷から回復したことから、今後は鉄鋼メーカーの設備投資が世界的に活発化すると予想。中でもインド、中国、ロシア市場を重視し、需要の取り込みを急ぐ考えを示している。【NNAインド】

【英国 - 公益】

英政府、新規原発建設を推進へ

当局が日本の事故受け中間報告

政府が進める新規原子力発電所の建設計画は、大幅な変更がないまま実施されそうだ。福島第1原子力発電所の事故に伴い、安全性の見直しを担当するマイク・ウェイトマン原子力施設検査局(NII)長官が中間報告書で、日本のような自然災害が英国で起こる可能性は低く、建設予定地や原子炉の設計を変更する必要はないとしたため。9月の最終報告を待つことになるが、クリス・ヒ

ューン・エネルギー・気候変動相はこの日、あくまで原発の新設を望む考えを示した。

英政府は、今後新たに設置する原発を2018年までに稼動することを目標に掲げる。これに向け、仏国営原子力企業アレバと東芝傘下の米ウェスティングハウス製の原子炉の設計について、6月までに暫定承認を下す予定だった。だが同長官の最終

報告書が9月に発表されることになったため、承認はそれまで先延ばしされる見込みだ。

ウェイトマン長官は報告書の中で、英国が講じる安全対策は起こり得ないと思われるリスクにも対応できるとした上で、「福島のような大地震や津波に起因する事故が英国で起こるとは想定できない」と指摘。現在稼動中の原発の停止や、新たな原発の建設予定地8カ所の変更は必要ない

とした。ただし、原発施設内の詳細な設備設計については、企業に再考を促している。アレバとウェスティングハウス製の原子炉の設計についても大幅に変える必要はないとの見解を示した。福島第1原発では電源が失われたことで冷却機能が作動しなくなったが、これについては、追加の電源が必要か否かを企業側に見直すよう求めた。

ヒューン気候相はこの報告を歓迎

し、「低炭素社会に向けたエネルギーミックスを確保するための対策として、原発の新設が望まれる」とコメントした。

英国では現在、10カ所で原発が稼働している。総出力は600万~700万キロワットで、電力供給全体の18%を占める。

原発の新設計画には電力大手スコティッシュ・サザン・エナジー (SSE) のほか、フランス電力公社 (E

DF) 独エーオンとRWEによる合弁事業ホライズン・ニュークリア・パワーが参画する。

日本での事故を受け、ドイツは旧型原発を一時停止、段階的に原発からの脱却を進める方針だ。またイタリアでも脱原発へと舵を切っており、英国の動きはこれらの国とは対照的だ。[環境ニュース]

【英国 - 金融】

5月の金融政策委、再び3人が利上げ主張

英中銀イングランド銀行の5月の金融政策委員会 (MPC) で、3人の委員が利上げを主張していたことが、18日に公開された議事録で明らかになった。3人の顔ぶれも主張した引き上げ幅も前月と同じだった。

同行は5日に開いたMPCで、政策金利を26カ月連続で過去最高の0.5%に据え置くとともに、量的金融緩和策の規模を現行の2,000億ポンドに維持することを決めた。9人の委員のうちセンタンス委員は0.5ポイント、ウィールとデール両委員は0.25ポイントの引き上げを主張。またポーゼン委員は、引き続き買い取り枠の500億ポンド拡大を主張した。

過半数の委員は「現在の状況で利上げすれば消費者の心理に悪影響を及ぼし、消費支出と企業の生産能力見込

みに過度な打撃を与える恐れがある」と指摘。4月の消費者物価指数 (CPI) は年率で4.5%上昇したものの、「賃金や価格設定の際に高インフレ期待が固定化している証拠はほとんどない」としている。

アナリストの分析

大和証券キャピタル・マーケットの英国担当エコノミスト、ヘタル・メータ氏は、利上げ支持者が増えなかったことは驚きではないと述べた。

MPCは家計立て直しの進捗と財政緊縮の全面的な影響を見極める必要があることから、年内は金利を変更しないとの見方を示した。

【英国 - 経済】

1~3月の失業率、7.7%に低下

政府統計局 (ONS) は18日、1~3月の失業者数が245万5,000人となり、前の3カ月から3万6,000人減ったと発表した。失業率は7.7%と0.1ポイント改善している。

16~24歳の若者の失業者数は93万5,000人で3万人減少。失業率は0.5ポイント低下したが、20%となお高い。一方、全体の就労者数は2,924万人で、11万8,000人増えている。就労率は70.7%と0.2ポイント上昇した。

英国は現在、求職者手当を受ける資格のない人も含めるILO (国際労働機関) 基準を採用している。4月の求職者手当申請者数は146万8,600人と前月から1万2,400人増えた。

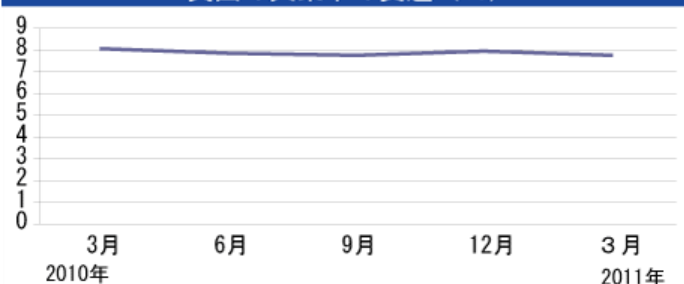
3月の平均賃金、1.7%上昇

ONSは併せて3月の賃金統計も明らかにした。週当

たり平均給与 (ボーナス含む) は474ポンドで、1年前から1.7%上昇。2月の1.3%から伸びが加速している。

ボーナスを除いた給与は433ポンドと、1.8%上昇。業種別では製造が0.6%、サービスが2.2%それぞれ伸びた。

英国の失業率の変遷 (%)



出典：政府統計局

【英国 - 医薬】

製薬シャイア、米の再生医療会社を買収

製薬大手シャイアは17日、再生医療を手掛ける米アドバンスト・バイオヒーリングを7億5,000万ドルで買収することで合意したと発表した。これにより、培養皮膚「ダーマグラフト(Dermagraft)」がラインアップに加わることになる。

「ダーマグラフト」は糖尿病性足

部かきよの治療向けに使用され、アドバンスト・バイオヒーリングは現在、適応症を静脈下腿かきよにも広げるため、臨床実験を実施中だ。医療機器大手スミス・アンド・ネフュー(S & N)は、米食品医薬品局(FDA)から同病の治療向けに使用

が認められなかったため、2006年に「ダーマグラフト」をアドバンスト・バイオヒーリングに手放した経緯がある。

アドバンスト・バイオヒーリングは昨年、700万ドルの純利益を計上した。ナスダックに上場する直前だった。

【英国 - 製造】

アメック、米マックテックを2.8億ドルで買収

エンジニアリング大手アメック(AMEC)は18日、米同業のマックテック(MACTEC)を2億8,000万ドルで買収すると発表した。この買収によりアメックは、環境計画や評価、水資源開発などに携わる地球・環境(E & E)部門の拡大を図る。

米ジョージア州に拠点を構えるマックテックは、米国東部に事業所70カ所を展開、現在2,600人の従業員を擁する。

アメックのブリッコ最高経営責任者(CEO)は、「今回の買収は、2015年に向けたAMECの戦略に合致するもの」とした上で、環境や

インフラ整備事業の成長に向け重要だと話している。

なお、今回の買収は、関係当局の承認を得た上で、6月末までの取引完了を目標としている。[環境ニュース]

【英国 - 商業】

マザーケア、国内店舗の3分の1弱閉鎖へ

ベビー用品販売チェーンのマザーケアは18日、2013年3月までに英国の全店舗の3分の1弱に当たる約110カ所の都市型店舗を閉鎖すると明らかにした。国内事業の不振が業績を押し下げているため、今後は中国やインド、中東などの市場に成長の軸足を移す。

同社は現在、国内に373店舗を構えるが、これを266店舗に絞る予定。

うち郊外型が102店舗、都市型が164店舗となる見込みだ。なお40店舗については、賃貸料の引き下げを求める。

一方、マザーケアは今年度中に海外で150店舗を新規開設する計画。この日には、中南米市場への参入を明らかにしている。

通期で23.4%減益

同社がこの日発表した2010/11年度(3月26日までの52週間)決算によると、税引き前利益は2,850万ポンドとなり、前年同期比23.4%減少した。売上高は3.6%増の7億9,360万ポンド。英国は0.5%落ち込んだが、国外は17.2%の増収だった。

【英国 - 資源】

欧州委、ペトロチャイナのイネオスへの出資承認

欧州委員会はこのほど、中国石油最大手の中国石油天然ガス(ペトロチャイナ)による、英石油化学大手イネオス(INEOS)傘下の製油工場への出資計画を承認したと発表した。原油精製のほか、欧州市場向けに石油製品を直接販売するジョイントベ

ンチャーを現地に設立する。中国の石油企業が欧州の製油事業に参入するのは初めて。

両社は、イネオスが所有するスコットランドのフォース湾にあるグレンジマウス(Grangemouth)と、仏南部のマルセイユに近いラベラ

(Lavera)にそれぞれ保有する製油所を共同運営、精錬事業と石油製品のトレーディング事業を展開する。

ペトロチャイナは、それぞれ株式51%、49%を取得する計画で、総出資額は10億1,500万ドルとなる。

【NNA中国】

【フランス - 媒体】

パブリシス、米ロゼッタ買収 = デジタル事業強化

仏広告大手パブリシス・グループは 17 日、デジタル広告・マーケティングを手掛ける米ロゼッタ・マーケティング・グループを 5 億 7,500 万ドルで買収することで合意したと発表した。3 年後に売り上げ目標を達成すれば、追加で非公開額のボーナスも支払われる。

パブリシスは、向こう 3 年間でデジタル分野での収入が全体に占める

割合を昨年の 28% から 35% に拡大させる方針で、米国のデジタルマーケティング会社を買収するのはレーザーフィッシュ (Razorfish) とディグタス (Digitas) に続いてこれが 3 社目。他 2 社と異なり、ロゼッタは独立性を維持する。

ロゼッタは、パソコンで世界最大手のヒューレット・パカード (HP) やホテルチェーンのマリオッ

ト・インターナショナルなどを顧客に持ち、今年の売上高は 2 億 5,000 万ドル近くに達する見通しだ。

パブリシスのモーリス・レビ最高経営責任者 (CEO) は、中国で小規模な買収交渉が続いているものの、年内の大型買収はロゼッタが最後になると述べた。

【フランス - 製造】

エアバス、A320 の月間生産数を引き上げ

航空機製造エアバスは 18 日、旅客機「A320」シリーズの生産について、現在の月間 36 機から、来年第 4 四半期 (10 ~ 12 月) には 42 機に引き上げると発表した。

同社は、A320 の未納入分が 2,300 機に達していることから、生産ペースの加速が求められている。なお、今年 8 月には月産 38 機に、その後来年第 1 四半期には 40 機にま

で徐々に生産機数を拡大する予定だ。

また、長距離旅客機「A330」についても、現在の月産 8.5 機から、来年初めに 9 機、2013 年第 2 四半期には 10 機まで生産機数を引き上げる。

エアバスの生産については、親会社の欧州航空・防衛最大手ヨーロッパ・エアロノティック・ディフ

ェンス・アンド・スペース (EADS) が第 1 四半期決算を発表した先週に、A320 の生産ペース拡大について言及したほか、超大型旅客機「A380」の今年の生産機数が 20 数機になるとの見通しを示していた。

今回の計画発表により、エアバスが米ボーイングを生産機数で上回り、引き続き世界最大の航空機メーカーの座を守ることがほぼ決まった。

【フランス - 製造】

英投資 CVC、ドウラショーの買収に向け交渉

英投資ファンド CVC キャピタル・パートナーズは、列車用機器メーカーのドウラショー (Delachaux) の過半数株を取得する方向で交渉を進めているもようだ。ダウ・ジョーンズが 17 日、消息筋の話として伝えた。

それによると、CVC はドウラシ

ョー株をめぐり他の投資会社数社を抑え、先頭に立っている。ただ、取引は依然成立しておらず、独占交渉権を獲得したかは不明だ。

ドウラショーは鉄道関連機器だけでなく、他の輸送機関や電力向けのケーブルと機械なども手掛ける。同社のウェブサイトによると、ドウラ

ショー一族が 57.35% 出資し、議決権の 72.56% を保有。2010 年の売上高は 7 億 1,900 万ユーロで、純利益は 6,800 万ユーロだった。同社の時価総額は 10 億ユーロを超えるという。

【フランス - 医薬】

製薬 グレンマーク、サノフィに炎症療薬開発免許

インドの製薬大手グレンマーク・ファーマシューティカルズは 16 日、仏同業サノフィにクローン病や炎症治療の抗体「GBR500」を開発するライセンスを付与することで合意したと発表した。契約額は 5,000 万ドル。商業的に設定された基準を達成すれば、6 億 1,300 万ドルをサノフィがグレンマークに支払う。

製品が発売された場合は、グレンマークが 2 けたのロイヤルティーを受け取ることも合意に含まれている。サノフィは、開発した製品の日本、北米、欧州、メキシコ、アルゼンチン、チリ、ウルグアイでの独占販売権を得ている。両社が共同で販売する地域は、ロシア、ブラジル、オーストラリア、ニュージーランド。インド

国内を含めた、これ以外の地域での販売権はグレンマークが保有する。

GBR500 は米国での第 1 相臨床試験を終えており、サノフィの世界研究開発 (R & D) 責任者エリアス・ゼルハウニ氏は、これまでと違う炎症治療の革新的な手法で効果を生む可能性がある」と述べている。【NNA インド】

【EU - 運輸】

欧州委、カルテルの疑いで海運数社を捜索

欧州委員会は17日、複数の海運会社を抜き打ちで家宅捜索したことを明らかにした。価格協定を結んだ疑いがあるためとしている。

同委は具体的企業名は挙げていないものの、カルテルや競争を阻害する行為、および市場における優位な立場の乱用などを禁じた独占禁止法

に違反したと疑うに足る理由があると指摘。違反が証明されれば、年間売上高の最大10%の罰金が科される可能性もある。

デンマークの海運大手A Pモラー・マースクは捜索を受けた事実を認め、調査に全面的に協力する考えを示した。同社の広報担当

者によると、欧州委は業界各社が集う会合の禁止令が発効した2008年から現在までの期間を捜査対象としている。海運業界では、それ以前には市場環境や輸送料金などについて話し合う慣行があった。

【EU - 経済】

EU - ETSのCO2排出量、3%増加

欧州排出権取引制度(EU-ETS)の参加企業が昨年1年間に排出した温室効果ガスは前年比3%増加した。伸び率はアナリストの予想通りの水準。各国が提出したデータから明らかになった。

EU-ETSは欧州連合(EU)加盟27カ国とノルウェー、リヒテンシ

ュタインの合わせて1万2,000カ所以上の発電所や製造施設を対象とする。昨年にはこれらの施設から19億3,200万トンの二酸化炭素(CO2)に相当する温室効果ガスが排出された。2009年には景気後退の影響で11.6%減少していたものの、経済回復に伴い予想通り増加に転じた格好

だ。ただEU加盟国の鉱工業生産指数が昨年、平均6.7%上昇していることから、排出量の伸びは生産の拡大ペースを下回ったとみられる。

なお2010年に割り当てられた排出権の剰余分を放棄しなかった施設は2%にとどまった。[環境ニュース]

【EU - 建設】

3月のユーロ圏建設指数、0.3%低下

欧州連合(EU)の統計局ユーロスタットは18日、3月のユーロ圏17カ国の建設指数(季節調整済み)が前月比で0.3%低下したと発表した。土木が1.9%伸びたものの、建築が0.5%低下したのが響いた。

データを公表している5カ国のうち最も伸びが大きかったのはドイツ

で6.2%上昇。これにスロバキアの5.6%が続く。一方、マイナスが大きかったのはスロベニアで7.4%低下、これにポルトガルの5.1%低下が続く。

前年同月比ではユーロ圏全体で4.9%の下落。ドイツが16.2%と拡大したものの、スペインが38%、ス

ロベニアが30.8%それぞれ落ち込んだのが目立つ。

EU加盟27カ国の建設指数は前月比で1.9%上昇、うち英国は15.8%と大幅拡大した。また、前年同月比では2.7%落ち込んだ。

EU、津波に関するワークショップ開催へ

ブリュッセルで20日、津波研究プロジェクトの代表者らが津波のリスクに関するワークショップを開催する。東日本大震災からどのような教訓を引き出せるか、欧州が直面するリスクはどの程度深刻か、そうしたリスクをどのように低減できるか、地震・津波研究の今後の課題は何か、どの分野でさらなる研究が必要かといったテーマについて

議論する予定だ。

欧州連合(EU)では現在、EUの支援の下で地震や津波に関する6つの研究プロジェクトが進行。このうちSAFE Rと呼ばれるプロジェクトは、自動車のエアバッグに用いられる低コストなセンサー技術に基づく画期的な地震の早期警戒システムを開発した。一方、別のプロジェクト、DEWは津波を引き

起こす恐れがある地震現象の検出に必要な時間を3分の1に短縮した新たな警戒システムのほか、一刻も早い避難を呼び掛けるテキストメッセージ式の警戒システムも生み出している。



【オランダ - 化学】

化学アクゾ、インドに新塗料工場新設

化学大手アクゾノーベルが、インドに 25 億ルピー (5,400 万ドル) を投入して塗料工場を新設することが分かった。2015 年までにインド事業の売上高 10 億ユーロ超を目指す戦略の一環という。P T I 通信が伝えた。

同社によると、新工場の候補地は中部マディヤプラデシュ州と南部カルナタカ州で、稼働時期は 2012 ~ 13 年を目指す。すでに工場用地の話し

合を進めているという。生産能力は年産 5,000 万 ~ 1 億リットルを予定している。

インド法人のニハル・カピラトネ会長は、「現在の工場はフル稼働に近い状態。インド事業での目標売上高を達成するためには、生産能力の拡張が必要だ」と説明。同社が主力とする装飾塗料の年産能力は現在、北部パンジャブ州モハリ、西部マハラシュトラ州ターネ、南部アンドラプ

ラデシュ州ハイデラバードの 3 工場ですべて計 8,000 万リットル。

新工場の建設に加え、ハイデラバード工場では 9 月までに年産能力を現在の 4,000 万リットルから拡張する計画も打ち出している。今年 2 月には、カルナタカ州バンガロール近郊にバネと特殊プラスチックの塗装工場 (年産 1,800 万リットル) を開設するなど、インドでの事業展開を加速させている。【NNAインド】

【スペイン - 公益】

印風力発電カパロ、西ガメサにタービン発注

インドの風力発電大手カパロ・エナジーは 17 日、出力 200 万キロワットの風力タービンを風力発電機器大手ガメサ (Gamesa) のインド子会社、ガメサ・ウインド・タービズに発注したと発表した。契約額は 20 億ドル。カパロは積極的な設備投資を通じ、2017 年には風力発電能力を 500 万キロワットに引き上げる計画。

18 日付エコノミック・タイムズ (電子版) によると、来年初めの稼働を目指し、200 万キロワットのうちまず 15 万キロワット分の発電態勢を構築する考え。ラビ・カリアス最

高経営責任者 (CEO) は、「新たな風力タービン導入は 500 万キロワットに能力を拡大する目標に向けた大きな一歩」と述べている。

カパロはこれに先立ち、風力発電設備大手スズロン・エナジーから 300 万キロワットの風力タービンの供給を受けることで基本合意した。まず 100 万キロワット分に関して 12 億 8,000 万ドルで発注し、残る 200 万キロワット分については協議を進めている段階だ。

インドの風力発電能力は 1,300 万キロワット。ガメサをはじめ欧州の

風力タービン大手は欧州での不振を取り戻すため、インド事業の強化を目指している。ガメサはインド市場に参入してまだ 1 年半だが、既に国内シェアの 10% を獲得する勢い。ガメサは 9 月をめどに 50 億ルピー (11 億ドル) を投じ、インド国内での風力タービン製造能力を現在の 100 万キロワットから倍増する計画だ。専門家は「世界の風力タービンは今後、新興国が需要の中心となる。その中でも成長の鍵を握るのはインド」と指摘している。[環境ニュース]【NNAインド】

【スイス - 医薬】

ロシュ、米メルクと C 型肝炎薬の開発で提携

製薬大手ロシュは 17 日、米同業メルクと C 型肝炎治療薬の開発や普及で提携すると発表した。ブルームバーグによると、両社は今回の提携により、2019 年までに売上高 150 億ドルを目標としている。

当面は米国で慢性 C 型肝炎の治療、

診断や疾病に対する啓もうなどを共同で行い、将来的には世界展開させるため提携を強化する方針だ。また新薬と既存の薬剤との併用についても共同で研究を進め、新しい治療方法の提案を目指す。

ロシュはこれまで、C 型肝炎の治

療に最も有効とされるインターフェロン製剤「ペガシス (Pegasys)」を販売。一方、メルクは同病の新しい治療薬としてプロテアーゼ阻害剤「ビクトレリス (VICTRELIS)」の開発を進めている。

【スイス - 資源】

エクストラータ、豪州の銅施設 2 カ所を閉鎖へ

資源大手エクストラータが、豪州クイーンズランド州内にある施設 2 カ所を閉鎖するもようだ。

閉鎖されるのは、クイーンズランド州マウント・アイザ (Mount Isa) にある銅溶鉱炉と同州タウンズビル

(Townsville) にある銅精錬所の 2 カ所。政府による排出規制が強化されており、その環境基準を満たすため

の処置とみられている。

エクストラータは、両施設の収益性の低さを指摘し「世界の銅市場が供給過剰になったほか、運営費用が増加し、経営を圧迫した」と説明した。また、同社は2016年までの5年間で

徐々に閉鎖を進めていく方針を示しているが、アナリストは「銅市場における影響は少ない」と分析している。

マウント・アイザの銅溶鉱炉では昨年、21万3,031トンの銅を処理。

これは豪州国内の処理量の半分以上に相当する。タウンズビルの銅精錬所では同年、28万7,000トンを生産した。【NNAオーストラリア】

【フィンランド - IT】

通信機器NSN買収に米投資4社が関心

通信機器大手ノキア・シーメンス・ネットワークス(NSN)の買収に、米投資4社が関心を示している。17日付独経済紙ハンデルスブラットが報じた。

情報筋によると、米投資コールバーグ・クラビス・ロバーツ(KKR)とTPGキャピタル、プラチナム・エクイティとゴアズ(Gores)・グル

ープの2グループがそれぞれNSNの買収に向け、独シーメンス、ノキア(フィンランド)と交渉を開始した。ゴアズ・グループは、大企業向けの通信システムを手掛けるシーメンス・エンタープライズ・コミュニケーションズ(SEN)への出資を機に、シーメンスとの関係を深めている。交渉には時間を要すると見られ、シ

ーメンスは現時点でコメントを控えている。

NSNは2007年の創立以来赤字続きで、これまでに数千人規模の人員整理も実施している。ノキアとシーメンスは2013年まで合併を継続するとしているが、両社ともにできるだけ早期に保有株売却を望んでいる。

【ポーランド - 資源】

PKNオルレン、来年にも川上事業参入

石油精製・石化大手PKNオルレンが、来年にも川上事業へ参入したい意向だ。これに向け、今年後半に事業戦略の見直しに着手する。ポーランド紙ジェチポスポリタが18日伝えた。

それによると、ヤチェク・クラウエツ最高経営責任者(CEO)は

「自前で石油・ガスの採掘とエネルギー生産を行う総合エネルギー会社に再編することが目的だ」と述べた。国内でのシェール(頁岩)ガス開発も視野に入れているという。

PKNは現在、ロシア産原油の精製が主力事業となっている。長らく川上分野に参入する意向を示してき

たが、世界的な不景気のおおりで債務削減が優先され、計画が先延ばしになっていた。

ポーランドのシェールガスをめぐっては、米シェブロンやエクソンモービルのほか、複数の地場企業が同国の北部と西部で探査ライセンスを獲得している。

【ハンガリー - 家電】

パナソニック、ハンガリー事業を運営支部に

パナソニックは、ハンガリー事業を資本管理、租税対策、組織運営を専門とする支部に改編する計画だ。同社は中東欧の旧事業部をすべて支部として運営する方針。現地紙ナビ・ガスダシャグ電子版が報じた。

現地のパナソニック・マジヤールオルサーグ(Magyarorszag)の後身

として1994年に設立されたパナソニック・サウスイースト・ヨーロッパは、先月解散。昨年開設されたパナソニック・マーケティング・ヨーロッパのハンガリー支部、サウスイースト・ヨーロッパがその事業と従業員を編入している。

同社のハンガリー支部は103人の

スタッフを抱え、10カ国の供給センターの役割を果たしている。コンサルティング会社オプテン(Opten)によると、2009年の年商は296億フォリント(1億5,700万ドル)だった。

【ハンガリー - 労働】

ハンガリーの3月平均賃金、1.4%低下

中央統計局(KSH)は18日、3月の平均賃金が名目で21万7,061フォリント(1,150ドル)となり、前年同月比1.4%低下したと発表した。4.8%上昇した前月からマイナスに転じた。

民間部門は22万5,373フォリントと4.6%増加したが、公共部門は15.9%減の19万8,955フォリント。

所得税や社会保険料などを差し引いた手取り賃金は全体で14万4,252フォリントと1.7%上昇した

が、インフレ率が4.5%だったため、実質的には2.7%低下している。

なお、3月の就労者数は266万2,500人と0.7%増加。民間部門が2.7%増加した一方、公共部門は4.4%減少した。

海外主要市場の商品市況

(Bloombergより作成)

取引所	銘柄・タイプ	直近値	前日比	取引所	銘柄・タイプ	単位	直近値	前日比	
LME (18日10時30分) 単位：トン	銅先物	8926	+127.00	N Y M E X (18日4時30分)	WTI原油先物	バレル	98.42	+1.51	
	銅現物	8776.5	-39.5		天然ガス先物	MMBTU	4.23	+0.05	
	アルミニウム先物	2533	+32.00		ガソリン先物	ガロン	294.95	+3.02	
	アルミニウム現物	2603	-71.3		灯油先物	ガロン	288.35	+3.84	
	すず先物	28500	+625.00		COMEX・金先物	オンス	1491	+11.00	
	すず現物	29606	-120.0		COMEX・銀先物	オンス	33.488	-0.64	
	鉛先物	2352	+43.00		SICOM (18日17時30分)	ゴムRSS 3 先物	キログラム	501	+4.00
	鉛現物	2308.5	+24.25		LME = ロンドン金属取引所、NYMEX = ニューヨーク・マーカンタイル取引所、 SICOM = シンガポール商品取引所				
	ニッケル先物	24425	+275.00		括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間				
	ニッケル現物	24410	+310.00		限月はLME先物が3カ月、NYMEXとSICOMが中心限月				
	亜鉛先物	2150	+59.00		直近値: ガソリン先物、灯油先物、ゴムRSS先物は米セント。左記以外は全て米ドル				
	亜鉛現物	2070.25	-64.8						

為替クロスレート 2011/5/18 19:00 JST

通貨コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0123	0.0087	0.0076	0.0803	0.0960	0.3560	13.4614	0.3735	256.524	0.0375	0.0153	105.643	0.5332	0.5564	0.0116	0.0157
米ドル	81.0220		0.7057	0.6169	6.5047	7.7746	28.8470	1090.70	30.2650	20785.0	3.0370	1.2434	8559.50	43.2050	45.0863	0.9436	1.2684
ユーロ	115.287	1.4170		0.8742	9.2173	11.0167	40.8768	1545.54	42.8861	29452.8	4.3035	1.7619	12129.0	61.2224	63.8882	1.3372	1.7973
英国ポンド	131.890	1.6209	1.1439		10.5438	12.6022	46.7594	1767.96	49.0579	33691.3	4.9228	2.0155	13874.5	70.0329	73.0824	1.5296	2.0560
中国人民幣元	12.4564	0.1537	0.1085	0.0948		1.1952	4.4348	167.679	4.6528	3195.38	0.4669	0.1912	1315.89	6.6421	6.9313	0.1451	0.1950
香港ドル	10.4215	0.1286	0.0908	0.0794	0.8367		3.7104	140.291	3.8928	2673.46	0.3906	0.1599	1100.96	5.5572	5.7992	0.1214	0.1631
台湾ドル	2.8088	0.0347	0.0245	0.0214	0.2255	0.2695		37.8098	1.0492	720.526	0.1053	0.0431	296.721	1.4977	1.5629	0.0327	0.0440
韓国ウォン	0.0743	0.0009	0.0006	0.0006	0.0060	0.0071	0.0264		0.0277	19.0566	0.0028	0.0011	7.8477	0.0396	0.0413	0.0009	0.0012
タイバーツ	2.6772	0.0330	0.0233	0.0204	0.2149	0.2569	0.9531	36.0383		686.767	0.1003	0.0411	282.818	1.4276	1.4897	0.0312	0.0419
ペトナムドン	0.0039	0.00005	0.00003	0.00003	0.00031	0.00037	0.0014	0.052	0.0015		0.0001	0.0001	0.4118	0.0021	0.0022	0.00005	0.0001
マレーシアリンギ	26.6803	0.3293	0.2324	0.2031	2.1418	2.5600	9.4985	359.137	9.9654	6843.92		0.4094	2818.41	14.2262	14.8457	0.3107	0.4176
シンガポールドル	65.1600	0.8042	0.5676	0.4962	5.2314	6.2527	23.2001	877.192	24.3405	16716.3	2.4425		6883.95	34.7475	36.2605	0.7589	1.0201
インドネシアルピア	0.0095	0.00012	0.00008	0.00007	0.00076	0.00091	0.0034	0.1274	0.0035	2.4283	0.0004	0.0001		0.0050	0.0053	0.0001	0.0001
フィリピンペソ	1.8754	0.0231	0.0163	0.0143	0.1506	0.1799	0.6677	25.2448	0.7005	481.079	0.0703	0.0288	198.114		1.0435	0.0218	0.0294
インドルピー	1.7973	0.0222	0.0157	0.0137	0.1443	0.1724	0.6398	24.191	0.6713	461.005	0.0674	0.0276	189.85	0.9583		0.0209	0.0281
オーストラリアドル	85.8471	1.0597	0.7479	0.6538	6.8932	8.2389	30.5698	1155.84	32.0724	22026.3	3.2184	1.3177	9070.68	45.7852	47.7789		1.3441
ニュージーランドドル	63.8806	0.7884	0.5564	0.4864	5.1284	6.1295	22.7432	859.916	23.8611	16387.0	2.3944	0.9803	6748.37	34.0631	35.5464	0.7440	

「NNA POWER」の便利機能

「My ニュースルーム」はお使いですか？

「Myニュースルーム」

を登録すると

業種・国・キーワード等で設定した記事一覧が、翌朝メールで届きます。

欧州の自動車業界 EUの環境ビジネス・規制 日系企業の進出情報
 欧州のエネルギー産業 フランスの雇用 中東欧の産業情報 ロシアの政治経済

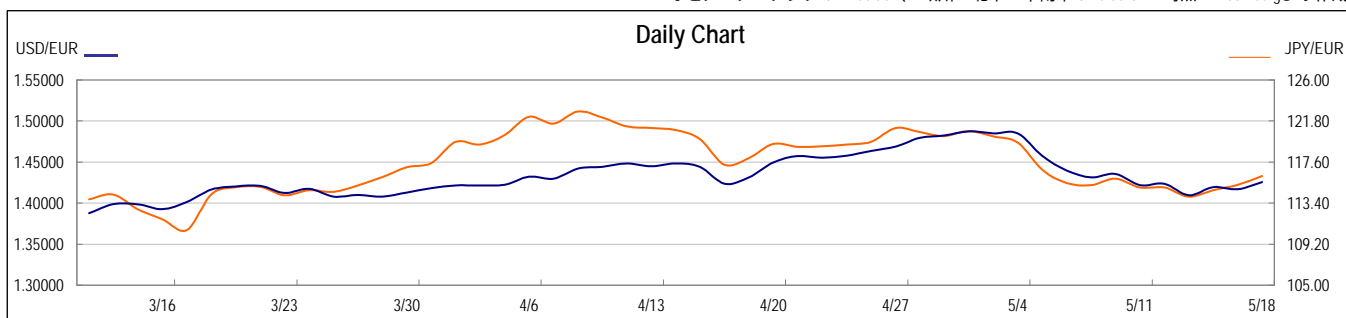
※「NNA POWER」は会員専用の記事データベースサイトです。
 ご利用には専用のアクセスIDが必要です。

詳しくはお近くのNNA 営業までお問い合わせ下さい。

マーケット情報 為替と株式

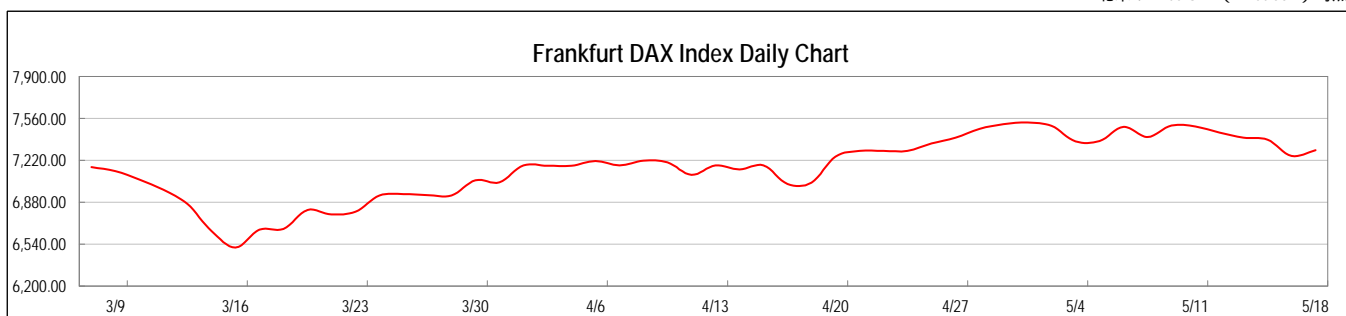
為替											
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR
オセアニア	ニュージーランドドル	18日	63.8806	1.2684	1.8064	アジア	ベトナムドン	18日	0.0039	20,785.00	29,599.92
	オーストラリアドル	18日	85.8471	0.9436	1.3440		欧州	ユーロ	18日	116.1880	0.7012
アジア	日本円	18日	1.0000	81.022	115.387	英国ポンド		18日	131.7590	0.6184	0.8820
	韓国ウォン	18日	0.0743	1,090.700	1,553.473	スイスフラン		18日	92.6000	0.8802	1.2553
	中国人民元	18日	12.4564	6.5047	9.2633	デンマーククローネ		18日	15.5810	5.2306	7.4578
	香港ドル	18日	10.4215	7.7746	11.0717	ロシアルーブル		18日	2.9147	27.9535	39.8633
	台湾ドル	18日	2.8088	28.8470	41.0810	ハンガリーフォリント		18日	0.4326	188.3650	268.6260
	フィリピンペソ	18日	1.8754	43.2050	61.5282	ポーランドズロチ		18日	29.6629	2.7472	3.9174
	シンガポールドル	18日	65.1600	1.2434	1.7711	チェココルナ		18日	4.7461	17.1681	24.4837
	マレーシアリンギ	18日	26.6803	3.0370	4.3251	スウェーデンクローナ		18日	12.9365	6.2998	8.9823
	タイバーツ	18日	2.6772	30.2650	43.103	北米		米ドル	18日	81.4800	1.0000
	インドネシアルピア	18日	0.0095	8,559.50	12,189.59		カナダドル	18日	83.8593	0.9717	1.3857
インドルピー	18日	1.7973	45.0863	64.2096	中南米	メキシコペソ	18日	6.9543	11.7175	16.7101	

オセアニア・アジア：19:00 JST、欧州・北米・中南米：16:00 GMT 時点 Bloombergより作成



株式													
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比
オセアニア	ウェリントン	NZSX50	18日	3,559.55	1.50	234.56	アジア	ジャカルタ	JSX	18日	3,840.21	40.98	112.69
	シドニー	ASX	18日	4,765.30	12.30	-84.20		マニラ	Composite PSE	18日	4,303.31	41.71	88.10
アジア	東京	日経平均	18日	9,662.08	95.06	-736.02	ホーチミン	ベトナム株価指数	18日	454.91	-9.44	-31.06	
		TOPIX	18日	837.96	9.11	-73.84	ムンバイ	SENSEX30	18日	18,086.20	-51.15	-2,485.57	
		JASDAQ	18日	51.20	0.36	-1.43	欧州	ロンドン	FTSE 100	18日	5,923.49	62.49	-90.38
	ソウル	総合	18日	2,135.78	33.37	65.70		フランクフルト	DAX	18日	7,303.53	46.88	313.79
		KOSDAQ	18日	498.94	-2.78	-19.11		パリ	CAC40	18日	3,978.00	36.42	77.14
	上海	B株	18日	302.48	1.54	-4.56		アムステルダム	AEX	18日	349.10	1.38	-10.76
	深セン	B株	18日	783.18	2.42	-54.17		ミラノ	FTSEMIB	18日	21,444.04	35.10	1,007.76
	香港	ハンセン	18日	23,011.14	110.06	-424.91		マドリード	IBEX35	18日	10,343.70	37.30	455.40
		ハンセンH	18日	12,870.83	137.62	-14.02		ブリュッセル	BEL20	18日	2,700.82	4.06	68.98
	台北	加権	18日	8,944.84	60.75	-80.46	チューリヒ	SMI	18日	6,535.24	38.68	41.36	
シンガポール	ST指数	18日	3,141.21	4.73	-94.56	北米	ニューヨーク	ダウ	18日	12,514.01	34.43	813.48	
クアラルンプール	KLSE総合	18日	1,541.27	5.00	7.85			NASDAQ	18日	2,801.79	18.58	100.85	
バンコク	SET	18日	1,075.91	-9.05	33.50		トロント	トロント300	18日	13,595.18	154.12	192.87	

北米：17:00 GMT (+2:00 JST) 時点



新登場!!

The Daily NNA
国際経済情報紙

業界ニュース

世界の業界情報をいち早くキャッチしたい方にお薦めします

NNA では国や地域でなく“業界”をキーワードにした『業界ニュース』を 2010 年 9 月に創刊しました。
「自動車ニュース」「電機・電子・IT ニュース」に引続き、第 3 弾として「食品・医薬ニュース」を発行!!

食品・医薬ニュース

食品、飲料、医薬、医療、外食、小売、物流など

NEW!!

自動車ニュース

完成車、部品、素材、燃料・資源、各国販売台数など

電機・電子・IT ニュース

電子機器、家電、電池、半導体、ディスプレイ、その他部品、通信など

A4 サイズ・20 ページ前後・週 5 回発行 (月～金)・E メール (PDF) 配信



時期	小売価格 (白米)	生産価格 (もみ殻付き)
07年	33.67	18.38
08年	37.54	21.87
09年	38.53	
10年	37.56	
11年 4 月末	35.86	
11年 5 月	38.40	

単位は元/キログラム
07年12月26日に2元値上げ
→08年白米価格に3.87元反映

項目	台湾全土	台南市	台南市の 占める割合
メーカー総数 (社)	410	84	20%
GMP 認証取得メーカー (社)	116	37	32%
従業員数 (人)	20,606	4,372	21%
研究開発施設 (カ所)	154	24	16%
研究開発経費 (億元)	34	6	18%
売上高 (億元)	674	121	18%

出典：2日付工商時報

トライアル受付中 FAX +44 207 064 0606

2週間トライアルをご希望の方はFAXまたはsales@nna.euまでご連絡下さい

貴社名

氏名

住所

TEL

Eメール

申込日

年

月

日

Economic Media Bulletin Limited 28, St. Olav's Court, Lower Road, Canada Water, London SE16 2XB

TEL 020-7064-0600

FAX 020-7064-0606
EMAIL sales@nna.eu

www.nna.eu/